

にしとべの丘



しゆくはくぎようじ お 宿泊行事を終えて

こうちよう いしかわ ひろし
校長 石川 博

ほんこう がつ ねん ねん しゆくはくぎようじ けいかく さくねん ねんせい げん ねんせい
本校では5月に1年から3年までの宿泊行事を計画していました。昨年は2年生(現3年生)で
よてい えんき あき しぜんきょうしつ い ねんせい しゅうがくりよう どう えんき
予定を延期して秋に自然教室に行くことができましたが、3年生の修学旅行は2度延期したにも
かかわらず、「まん延防止」のため中止せざるを得ませんでした。1年生(現2年生)の自然教室
も「来年があるから」と延期にしました。

ことし がつ よてい にち にち しゅうがくりよう にち にち ねんしぜんきょうしつ にち
今年の5月の予定は18日から20日までが修学旅行、21日から22日が2年自然教室、26日から
27日が1年自然教室としました。教職員にとってはハードスケジュールでしたが3学年とも
ぶじ お
無事に終わりほっとしております。

にほん あ まえ しゅうがくりよう しぜんきょうしつ おこな
日本では当たり前のように修学旅行や自然教室を行っていますが、おそらく「修学旅行」と
がいのん くに おも にほん しゅうがくりよう しぜんきょうしつ がくしゅうしどう
いう概念のある国はないのではないかと思います。日本の修学旅行や自然教室は、学習指導
よりょう とくべつかつどう がっこうぎようじ りよう しゅうだんしゆくはくてきぎようじ
要領の「特別活動」の「学校行事」の「旅行・集団宿泊的行事」にあたるものです。

にほん しゅうがくりよう げん せいめいじじだい はじり しゅうだんこうどう ちゅうしん
そもそも、日本の修学旅行の起源は、おそらく明治時代に始まり、集団行動などを中心とした
ぐんじてきようそ おも さい す わたし はは しゅうがくりよう さんぐりよう
軍事的要素があったものと思われます。90歳を過ぎた私の母の修学旅行は「参宮旅行」であり、
ふたみうら かしはらじんぐう い せじんぐう ていはん じだい はんえい
二見浦、檀原神宮、伊勢神宮が定番であったそうです。時代を反映しています。たくさん歩いた、
おも で あと おぼ じだい せんそう げきか さんぐりよう
というのが思い出だそうです。それより後の叔母の時代は戦争が激化し、「参宮旅行」がなくなり
しゅうだんそかい わたし しゅうわ じだい しゅうがくりよう い はじ い なら きょうと かんどう おほ
集団疎開でした。私も昭和の時代に修学旅行へ行きました。初めて行く奈良や京都に感動を覚
えました。もちろん友達と過ごした3泊4日も楽しかったという思い出があります。

にほん せいめいらい もくてき かんが かつ か みやくみやく がっこう うけつ しゅうがく
日本で明治以来、目的や考え方は変わってきましたが、脈々と学校で受け継がれてきた修学
りよう にほん とくちよう こんご かんこうりこく きら はってん と
旅行は日本の特徴というべきものであり、今後、観光立国として更なる発展を遂げていくために
しゅうがくりよう しぜんきょうしつ たいせつ おも
も修学旅行や自然教室は大切なイベントであると思います。

か にかち りよう しゅうだんしゆくはくてきぎようじ こんご がっこう つづ おも
コロナ禍ですが、この価値ある「旅行・集団宿泊的行事」が今後も学校で続けられようと思
っています。繰り返しになりますが、3学年とも無事に終わることができたことに感謝です。



新横浜ではワクワクします。



昔も今もやはり美しい！



USJは現代的、かな？